

テ ィ ー エ ス テ ィ ー ミ ッ プ ス
イ ン ス ト ー ル ・ ガ イ ド

Ver.2007: **73**



www.opengis.co.jp

この説明書は、Microsoft Windows 2000/XP/2003/VISTA がインストールされた AT 互換機 (DOS/V) に、TNT 製品をインストールするためのガイドです。不明な点については、同梱の英文リリース・ノート、あるいは弊社 (TEL: 03-3623-2851) までお問い合わせ下さい。

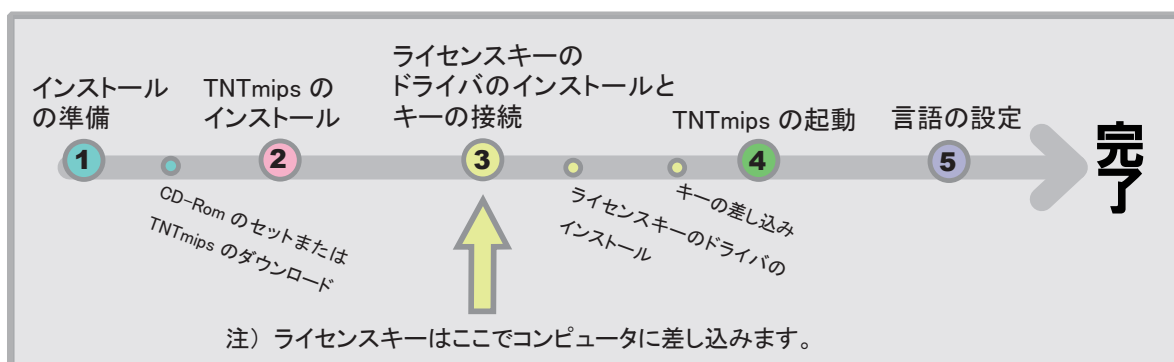
作業全体の流れ

作業は大きくわけて2つです。

初めに、TNTmips Ver.2007:73 をインストールし、
次に、ライセンスキーのドライバをインストールします。

以上で、TNT mips を起動させるまでに必要なインストール作業はすべて終了となります。

最後に、日本語を自由に使えるように、言語の設定を行います。



① インストールの準備

- ❗ インストールを行う際、Windows2000/XP の場合は、Administrator や管理者権限でログインしてから作業を行なってください。
- ❗ WindowsXP(Home/Professional) が “Service Pack3 (以下、SP3)” であるか確認してください。“Service Pack2” をお使いの場合は、Windows Update で SP3 にしてください。

● 新規にライセンスを購入された場合

ライセンスキーと一緒に、インストール用 CD-ROM が送付されます。

すでに、TNTmipsV2007:73 がコンピュータにインストールされている場合は、CD-ROM からインストールする必要はありません。③の「ドライバのインストールとキーの差し込み」を行ってください。もしも、CD-ROM を使って再インストールしたい場合は、一度 TNTmips をアンインストールしてから再インストールしてください。

● 既存のライセンスをバージョンアップする場合

ご注文の後、マイクロイメージ社からバージョンアップコードが提供されます。弊社からメールまたは FAX でご連絡します。

TNTmips(ライセンスキー番号 # 〇〇〇〇〇) の 2007:73 用バージョンアップコードが参りましたので、ご連絡します。

キー番号 # 〇〇〇〇〇 用 V73 バージョンアップコード:

1111 AAAA 2222 BBBB

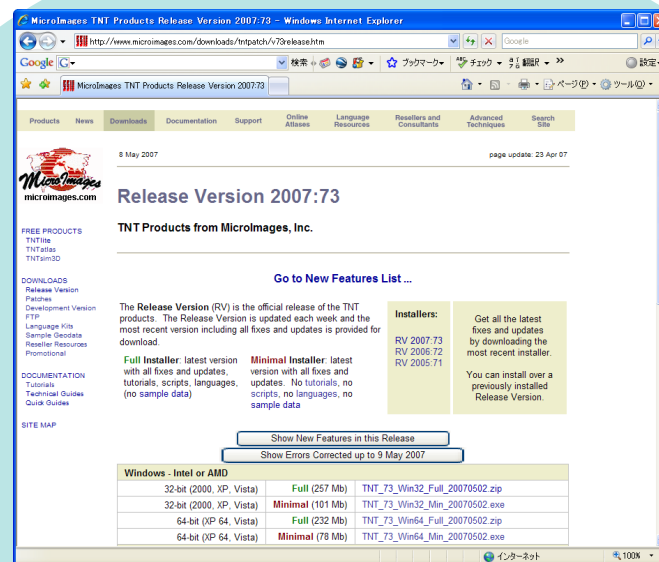
16 桁の 16 進数です。入力時、スペースはなくても構いません。

バージョンアップコードは、インストール時に使用します。

- ❗ すでに TNTmips Ver.2007:73 をダウンロードしてお使いであれば、30 日間の試用期間が切れるまで、そのまま継続してお使いください。期間が切れた時点で、コード入力を促されますので、その際、バージョンアップコードをお使いください。
- ❗ バージョンアップコードをお知らせした後に TNTmips Ver.2007:73 をダウンロードして使われる場合、ソフトウェアにご注文のライセンスキーの番号がすでに登録されていますので、コード入力の必要はなくなります。

バージョンアップの場合は、TNTmips の入った CD-ROM は送付されません。お手数ですが、バージョンアップ用のソフトウェアを、以下のマイクロイメージ社のサイトからダウンロードして下さい。

マイクロイメージ社 TNTmips2007:73 ダウンロードサイト：
<http://www.microimages.com/downloads/tntpatch/v73release.htm>



このページから TNTmips の“フルバージョン (Full)”または“ミニバージョン (Minimal)”のいずれかをダウンロードしていただくことができます。フルバージョンとミニバージョンの違いは以下の通りです。

フルバージョン：最新の TNTmips、チュートリアル、サンプルスクリプト、利用可能な全ての言語を含む (Windows の場合、230 ~ 260Mb 程度)

ミニバージョン：最新の TNTmips のみ (Windows の場合、75Mb ~ 100Mb 程度)

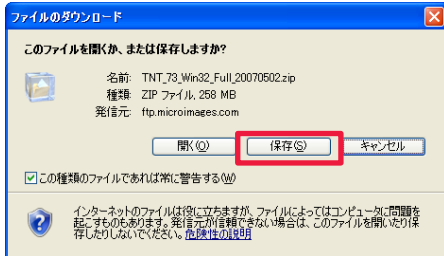
※両方ともサンプルデータは含みません。

初めてインストールされる方は、フルバージョンをダウンロードされることをお勧めします。ミニバージョンは、アップデートなどのような場合に使用します。

- ❗ TNTmips のインストール用 CD-ROM が必要であれば、弊社へご連絡ください。

Windows - Intel or AMD		
32-bit (2000, XP, Vista)	Full (257 Mb)	TNT_73_Win32_Full_20070502.zip
32-bit (2000, XP, Vista)	Minimal (101 Mb)	TNT_73_Win32_Min_20070502.exe
64-bit (XP 64, Vista)	Full (232 Mb)	TNT_73_Win64_Full_20070502.zip
64-bit (XP 64, Vista)	Minimal (78 Mb)	TNT_73_Win64_Min_20070502.exe

Windows -Intel or AMD の欄から、お使いのコンピュータにあったものを選択してください。ここでは、32bit(2000、XP、Vista)のフルバージョンを選んでいきます。



お使いのコンピュータの適当な場所に保存してください。

最新の TNTmips は Web からダウンロード

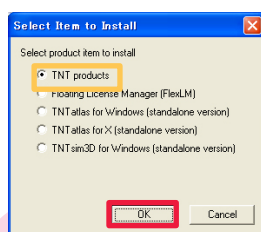
② TNTmips のインストール

• CD-ROM からインストールする場合



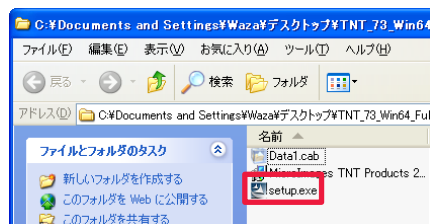
CD-ROM をドライブにセットします。自動的にこのような画面が現れるはずですが、何も表示されない場合は、マイコンピュータを開き、CD-ROM ドライブをダブルクリックします。

タイトルが現れたら、一番上の [Install...] ボタンを押します。



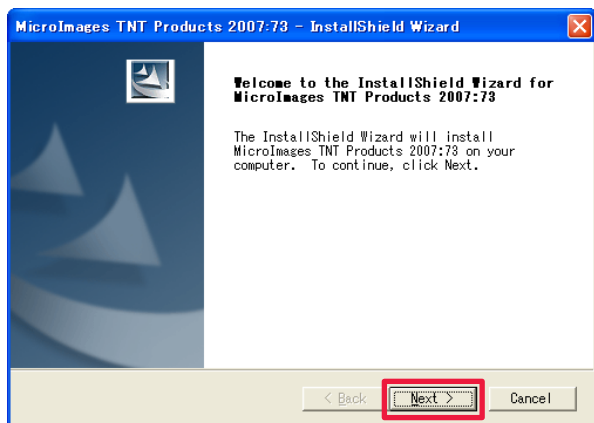
< Select Item to Install > ウィンドウが表示されますので、一番上にあります [TNT products] が選択されていることを確認して [OK] ボタンを押します。< InstallShield Wizard > ウィンドウが立ち上がります。

• ダウンロードしたファイルをインストールする場合

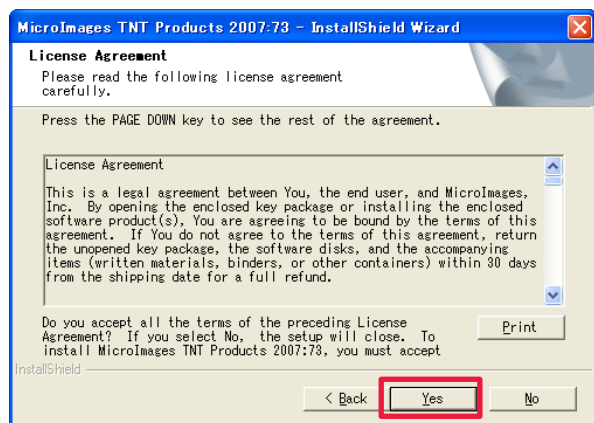


ダウンロードした zip 形式のファイルを解凍し、解凍したフォルダ内にある setup.exe をダブルクリックします。< InstallShield Wizard > ウィンドウが立ち上がります。

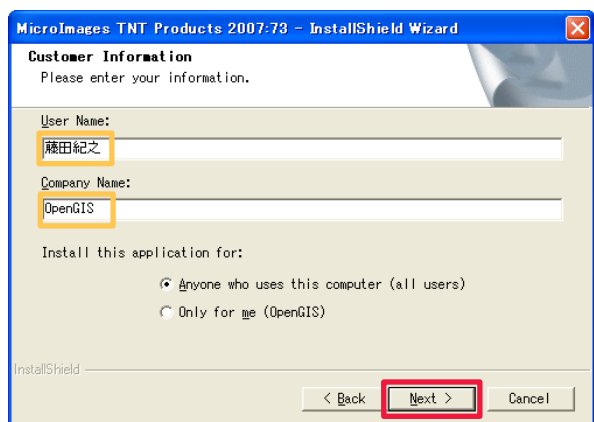
以下は共通です。



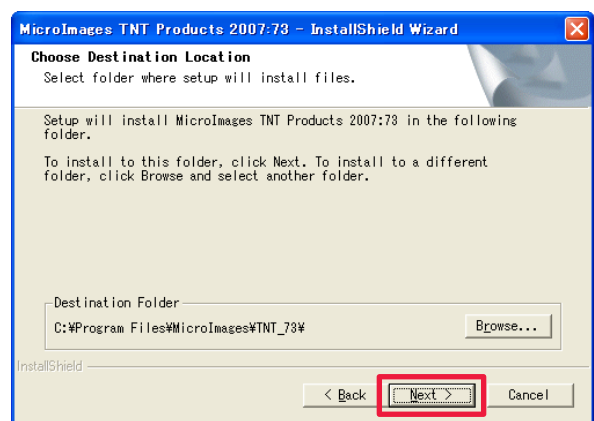
< InstallShield Wizard > ウィンドウの [Next] ボタンを押します。



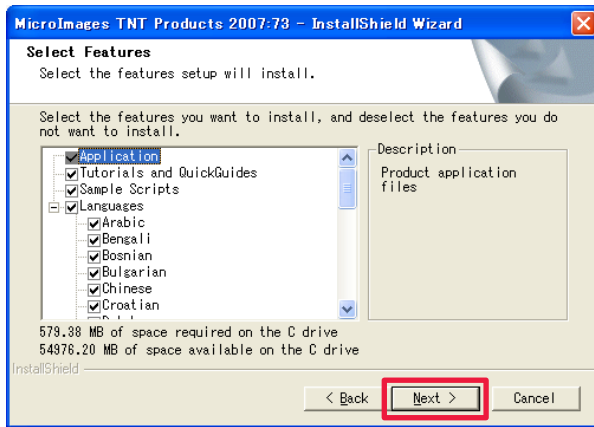
License Agreement というタイトルのウィンドウが現れます。記載内容を確認したら [Yes] ボタンを押し、次に進みましょう。



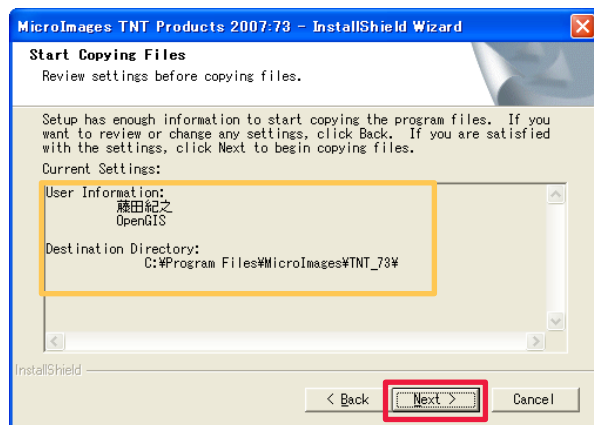
今度は Customer Information というタイトルのウィンドウが現れます。それぞれ上段にはユーザー名を、下段には組織名を入力して下さい。入力が終わりましたら、[Next] ボタンを押します。



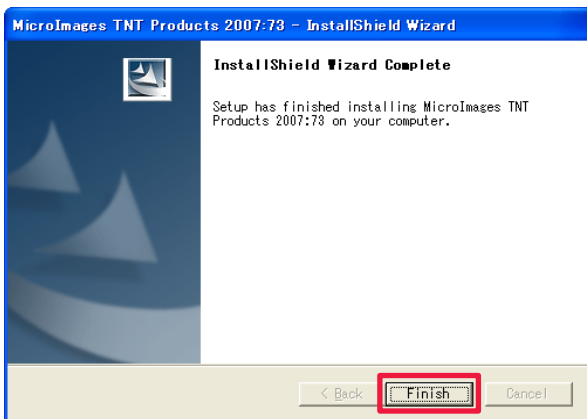
インストール先を確認してきますので、デフォルトのままであればそのまま [Next] ボタンを、変更したい場合は [Browse...] ボタンを押して保存先を指定してください。



Select Features というタイトルのウィンドウが
出
てきます。ここでインストールする中身を選ぶこと
ができるのですが、通常はマニュアル、サンプル
スクリプト等も含めて丸ごとインストールしておく
ほうが、後々便利です。そのまま [Next] ボ
タンを押してください。



Start Copying Files というタイトルのウィンドウ
が現れます。設定を確認したら [Next] ボタンを
押しましょう。



インストールが終わりますと、このようなウィンドウ
が現れます。[Finish] ボタンを押し、ウィンドウを閉
じます。

以上で TNTmips のインストール作業は終了です。

● **TNTmips** (製品版)
として使用される場合



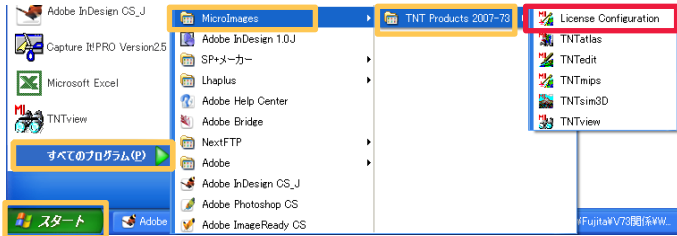
次の「③ドライバのインストール
とキーの接続」へお進みください。

● **TNTlite** (フリー版)
として使用される場合



「番外編 TNTliteとして利用する場
合」へお進みください。

③ ドライバのインストールとキーの接続

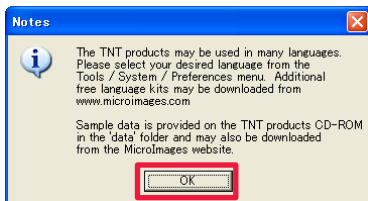


左下の [スタート] ボタンより、すべてのプログラム > MicroImages > TNT Products 2007-73 > License Configuration を選択してください。

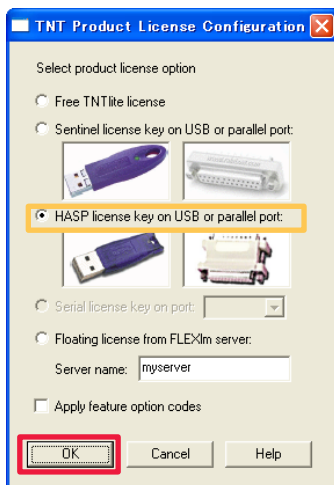
既にドライバがインストールされている場合は、この作業を行う必要がありませんので、作業④へ進みましょう。



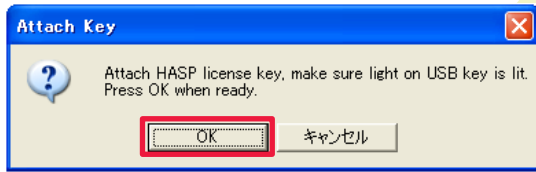
以前のバージョンでの設定を引き継ぐかどうか聞いてきます。初めてインストールされる方は [いいえ (N)] ボタンを押して次へ進みましょう。



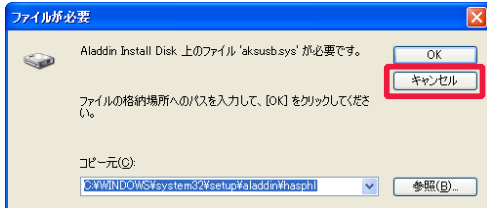
< Notes > ウィンドウが現れます。[OK] ボタンを押します。



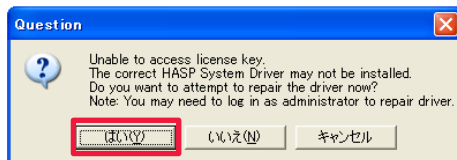
< TNT Product License Configuration > ウィンドウが現れます。今回は、HASP ライセンスキーのドライバをインストールしますので、[HASP license key on USB or parallel port:] がチェックされていることを確認して、[OK] ボタンを押します。



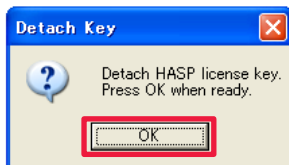
「ライセンスキーを差し込み、キーが点灯しているかを確認し、よければ [OK] を押してください」というメッセージがでます。キーを差し込み [OK] ボタンを押します。



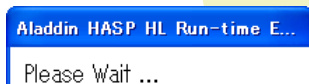
キーを差し込むと「Aladdin Install Disc 上のファイル“aksusb.sys”が必要です」というメッセージのウィンドウが開きますが、[キャンセル] ボタンを押してこのウィンドウを閉じます。



< Question > ウィンドウが現れますので、[はい] を押して、次へ進んで下さい。



キーを抜いてから [OK] ボタンを押すと、ライセンスキーのドライバのインストールが始まります。

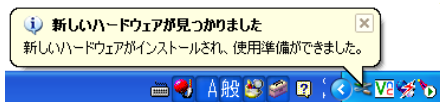


ドライバのインストールが終わると、< Aladdin HASP HL Run-time Environment Installer v.5.22 > ウィンドウが現れます。



次に < Information > ウィンドウが現れます。このウィンドウが出たら、コンピュータにライセンスキーを差し込みます。

❗ [OK] ボタンはまだ押さないで下さい。



タスクバーに、このようなメッセージが表示されます。 < Information > ウィンドウの [OK] ボタンを押して、ドライバのインストールは完了です。

タスクバーに「使用準備ができました」というメッセージが表示される前に [OK] ボタンを押すと、エラーメッセージが現れますが、ドライバのインストールは完了しています。

参考

Windows で使用できるライセンスキーには、HASP USB キーの他、パラレルキーや PC カードの 3 種類があります。

HASP
USB
ユー・エス・ビー・キー



Parallel
パラレル・キー



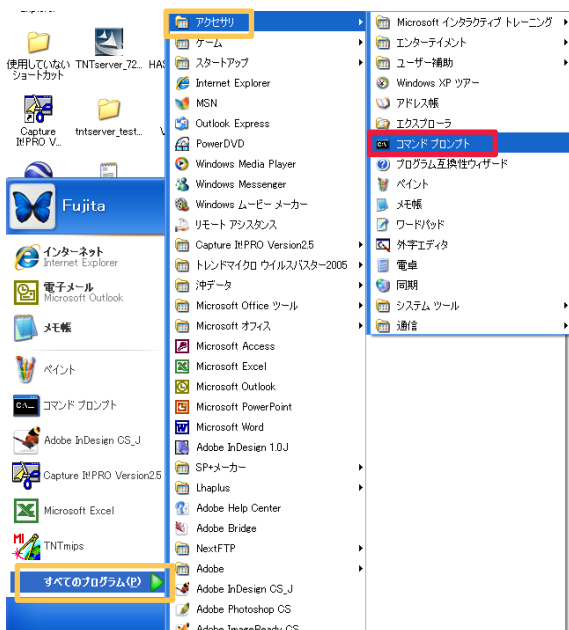
HASP
PCcard
ピーシー・カード



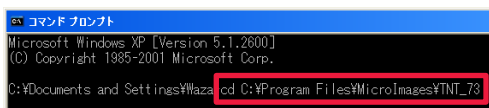
手動でドライバを操作する方法

うまくインストールすることができない ... という場合は、手動でドライバをインストールしてみましょう。

❗ キーのドライバのアンインストールが必要になるかもしれません。その場合は、インストールガイドの最後にある「キーのドライバのアンインストール」をご覧ください。



スタートメニューから、すべてのプログラム>アクセサリ>コマンドプロンプトを選択してください。

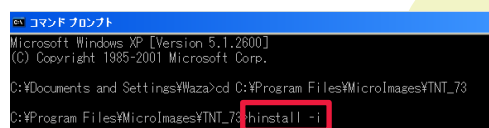


TNTmipsV73 が保存してあるフォルダへ移動します。
C : ¥ Documents and Settings ¥ ユーザー名 > の行で、

```
cd C:\Program Files\MicroImages\TNT_73
```

と入力します。

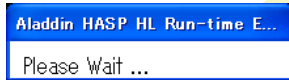
注) ¥ は半角スペースを表しています。



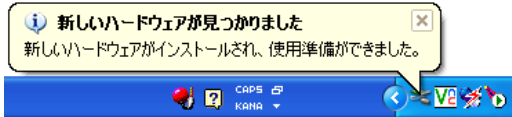
プロンプトが C:\Program Files ¥ MicroImages ¥ TNT_73> に変わったら、

```
hinstall -i
```

と入力し、[Enter] キーを押してください。



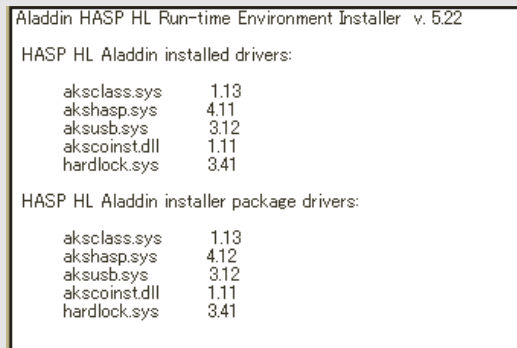
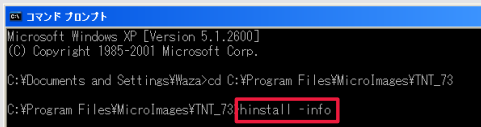
< Aladdin HASP HL Run-time Environment Installer v.5.22 >ウィンドウが現れます。[OK] ボタンを押してウィンドウを閉じてから、ライセンスキーをコンピュータに差し込みます。



タスクバーにこのようなメッセージが表示されたならば、インストール完了です。

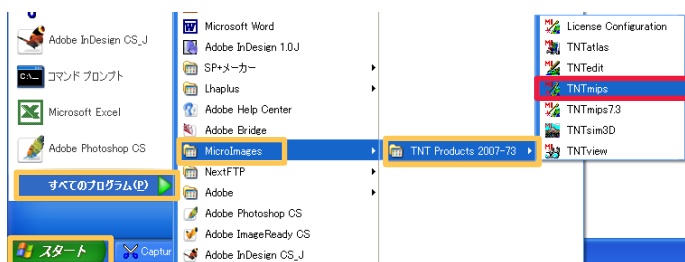
参考

`hinstall -install`ではなく、`hinstall -info`とすると、ドライバのバージョンなどの情報を見ることができます。

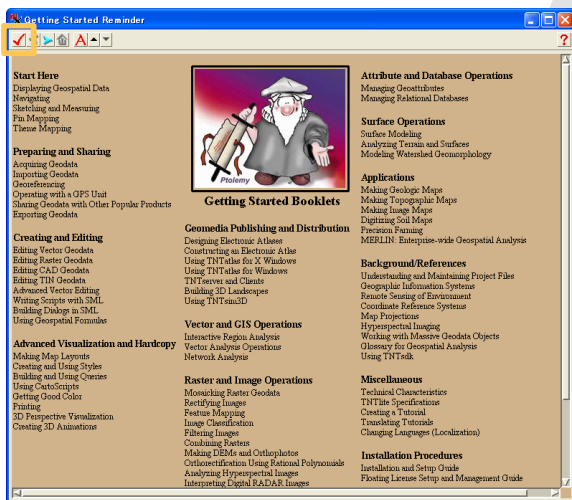
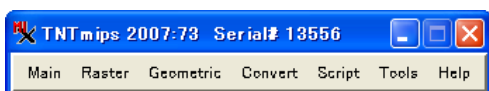


4 TNTmipsの起動

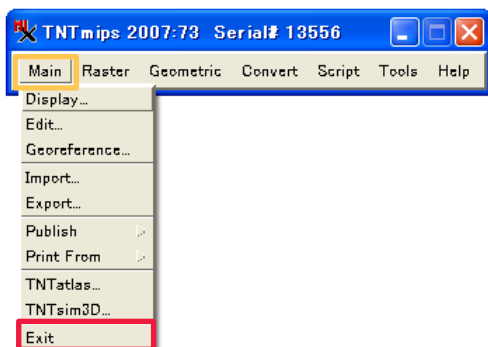
Windows を再起動し、早速 TNTmips を起動してみましょう



起動方法はいたって簡単です。スタートメニューの、すべてのプログラム> MicroImages > TNT Products 2007-73 > TNTmips を選択します。



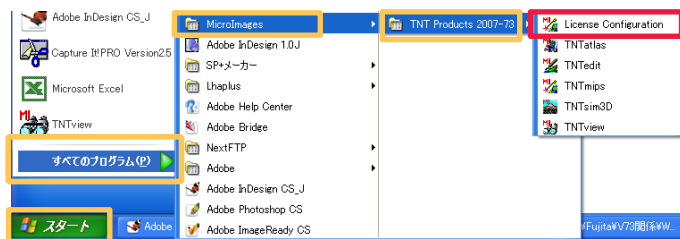
< Getting Started Reminder > ウィンドウが現れたら [チェックマーク] ボタンを押して、ウィンドウを閉じます。



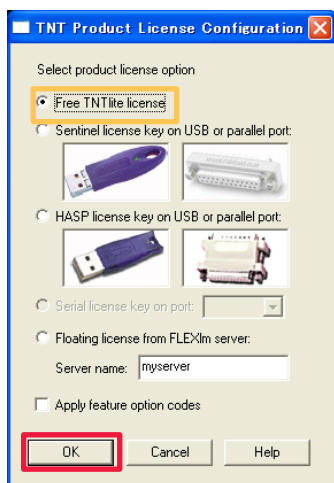
このウィンドウが TNTmips すべての操作の基本となるメインのウィンドウです。ひとまず終了しておきましょう。[Main] メニューから [Exit] を選択すると終了します。

番外編 TNTlite として利用する場合

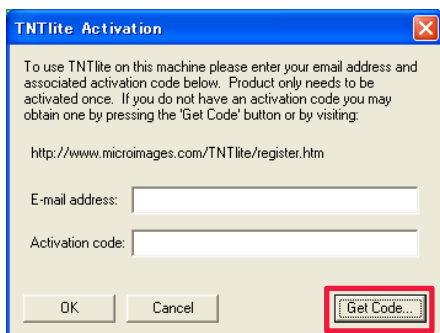
ライセンスキーを使わずに、TNTlite として利用する場合、「アクティベーションコード」が必要になります。マイクロイメージ社のサイトにある TNTlite 専用のレジストリフォームに必要な事項を記入すると、マイクロイメージ社からアクティベーションコードが送られてきます。このコードの有効期限は 3 日間ですが、何度でも発行できます。



左下の [スタート] ボタンより、すべてのプログラム > MicroImages > TNT Products 2007-73 > License Configuration を選択してください。



[Free TNTlite license] をチェックし、[OK] ボタンを押します。



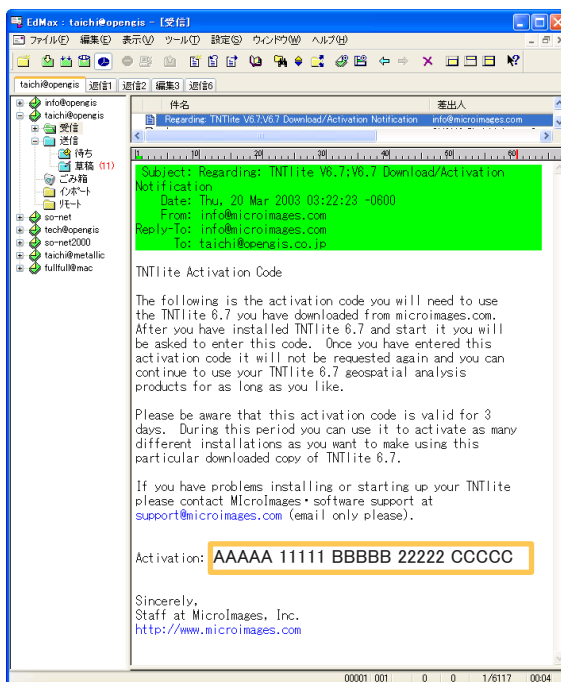
< TNTlite Activation > ウィンドウが現れます。

右下の [Get Code...] ボタンを押し、マイクロイメージ社のレジストリフォームにアクセスします。また、下記の URL からレジストリフォームにアクセスできます。

マイクロイメージ社 TNTlite Activation :
<http://www.microimages.com/tntlite/register.htm>

必要事項を記入し、[Request Activation] ボタンを押します。

Reseller Code: には弊社のコードである、**JP807** とご入力ください。



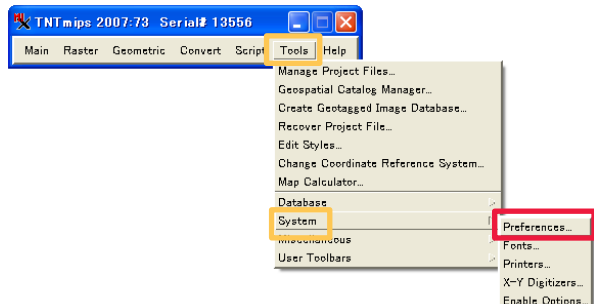
マイクロイメージ社より、アクティベーションコードが送られて来ます。

< TNTlite Activation > ウィンドウへ戻り、「E-mail Address:」欄と、「Activation:」欄にユーザー様のメールアドレスとアクティベーションコードを入力します。

[OK] ボタンを押すと、TNTlite が起動します。

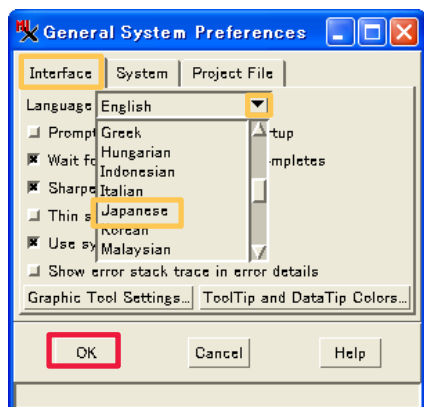
5 言語の設定

言語の設定

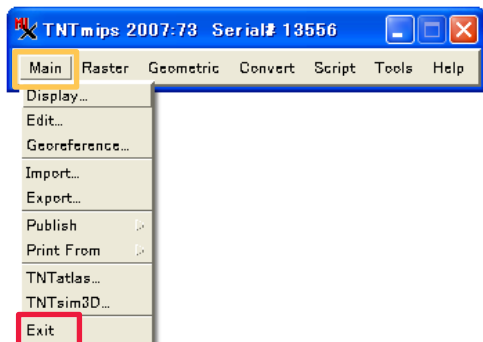


通常のインストールは既に完了しておりますが、日本語を自由に使用できるように設定を変更します。

TNTmips を起動し、メインメニューより、
[Tools]>[System]>[Preferences...] を選択
します。



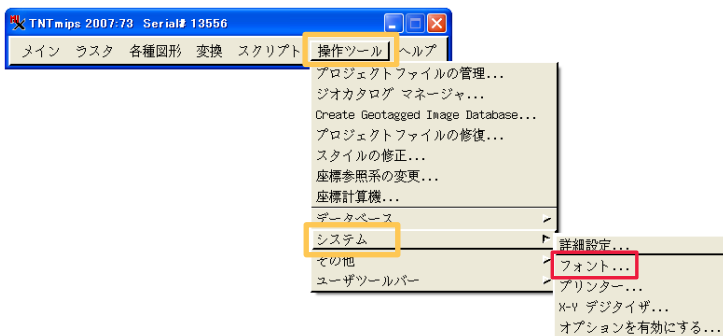
[Interface] タブにいることを確認して、
[Language] 欄で [Japanese] を選択します。
[OK] ボタンを押してメインメニューに戻りま
す。



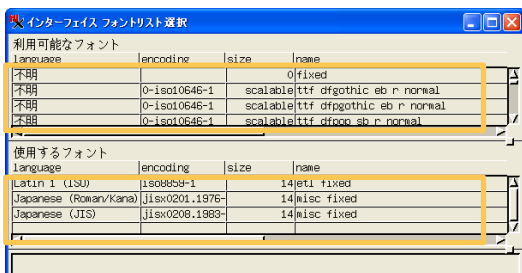
TNTmips を再起動するために、メインの
ウィンドウも終了します。

TNT mips を再起動すると、日本語メニューに変わります。

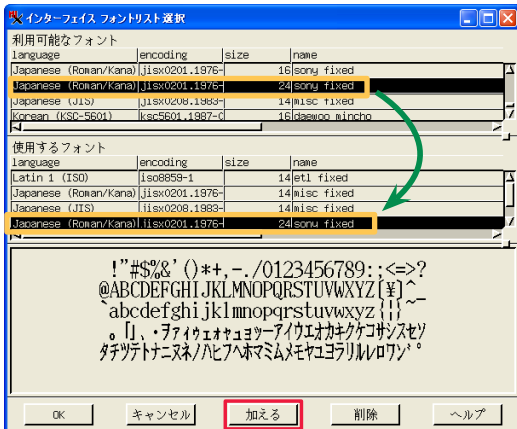
フォントの設定



フォントも変更することができます。
 [操作ツール] > [システム] > [フォント...] を選択してください。



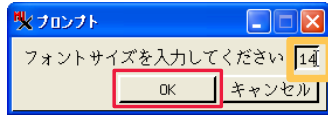
<インターフェイス フォントリスト選択>ウィンドウが現れます。このウィンドウ上段にある「利用可能なフォント」は利用できるフォントの一覧で、中段にある「使用するフォント」は実際に使用しているフォントの一覧です。



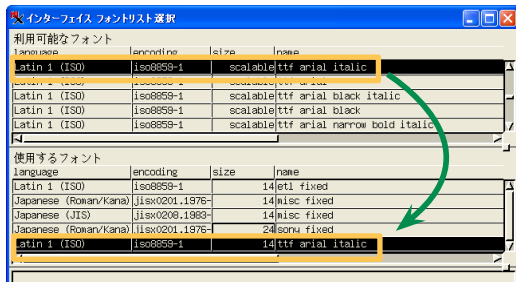
size 列に数字が書いてあるフォントは、“ビットマップフォント”です。「利用可能なフォント」欄からビットマップフォントを選択し、[加える] ボタンを押すと、選択したフォントが「使用するフォント」欄に移動します。



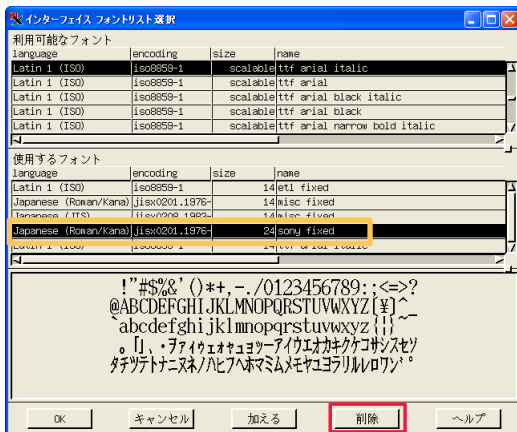
また、size 列に scalable と表示されているフォントは“スケーラブルフォント”です。スケーラブルフォントを使用する場合、フォントサイズを指定する必要があります。
 「利用可能なフォント」欄からフォントを選択し、[加える] ボタンを押します。



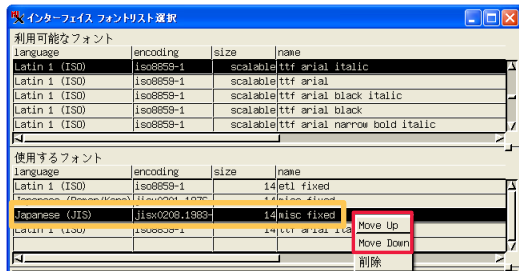
<プロンプト>ウィンドウが現れます。フォントサイズを指定して、[OK] ボタンを押します。



選択したフォントが「使用するフォント」欄に移動します。



「使用するフォント」欄からフォントを削除するには、この欄からフォントを選択して、[削除] ボタンを押します。



一般的に、「使用するフォント」欄の上の行ほど優先的に使われます。ただし、ビットマップフォントとスケーラブルフォントを一緒にセットしている場合は、スケーラブルフォントが優先的に使われます。

フォントの順番を変えるには、フォントの上で右クリックし、[Move Up] を選択すると上に移動し、[Move Down] を選択すると下に移動します。英数字フォントは上の行に設定してください。

TNTmips を再起動すると、フォント設定が有効になります。

FAQ よくある質問

インストールができないで 終了してしまう

既に同じバージョンの TNTmips がインストールされている場合、新たにインストールすることができないことがあります。そんな時はアンインストール（削除）をしてください。詳しくは、このガイドブックの後半をお読みください。

昔の設定を 引き継ぎたいときは？

インストール途中に「Do you want to transfer settings from a previous product installation?」と聞かれたら、[はい(Y)] ボタンを押し、今まで使用してきた TNTmips のインストールフォルダを選択します。するとフォント設定などを引き継ぐことができます。

ver.7.3 の最新情報！

マイクロイメージ社は、パッチ（新しいバージョンがリリースされた後に発見されたバグやエラーの修正プログラム）を毎週水曜日に更新します。日本では木曜日か金曜日にダウンロードが可能です。

シリアルキーが 認識しないのは何故？

COM ポートは間違っていますか？ < License Configuration > ウィンドウの [Serial license key on port:] にチェックして、正しい COM ポートを選択すると認識されます。

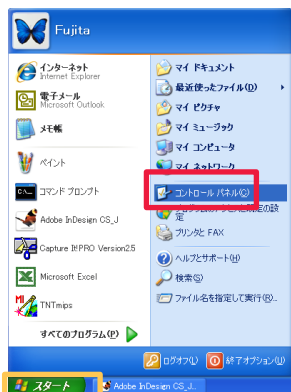
インストール先を 変更できますか？

できます。インストール作業中に出てくる Choose Destination Location というタイトルのウィンドウの右下にある [Browse...] ボタンを押すと、インストール先を変更することが可能です。

TNTlite を別に インストールする必要はあるの？

ありません。TNTmips の起動前にスタートメニューからすべてのプログラム > MicroImages > TNTproducts 7.3 > Lisence Configuration を選択して、[Free TNTlite License] に切り替え、[OK] ボタンを押すことで、TNTmips から TNTlite へ変更されます。TNTmips へ戻す場合も同様です。

UnInstall1 TNTmips のアンインストール



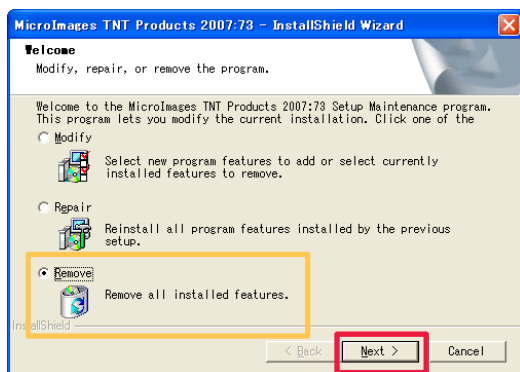
スタートメニューから、コントロールパネルを選択します。



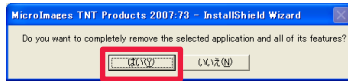
“プログラムの追加と削除”を押します。



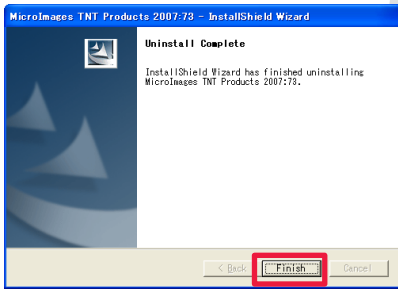
ソフトウェアの一覧から TNT Products 2007 : 73 を選択します。右側の [変更と削除] ボタンを押します。



アンインストールを行う場合は、一番下の Remove(削除)を選択します。[Next] ボタンを押します。



本当に削除していいか、確認のウィンドウが現れますので、
[OK]ボタンを押します。アンインストール処理が始まります。



Cドライブ内の様々な場所に、設定ファイルやログファイルを保存している“MicroImages”というフォルダがあります。これらのフォルダは、手動で削除します。

Windows XP の場合

C:\Program Files とマイドキュメント内に“MicroImages”が残っているので、それを削除します。

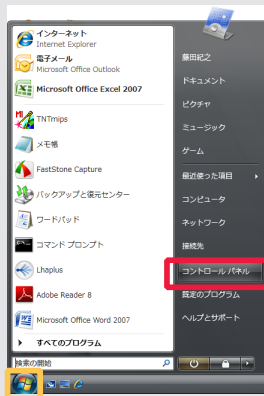
Windows Vista の場合

C:\Program Files とドキュメント内に“MicroImages”があります。また、デフォルトでは「隠しフォルダ」になっていますが、C:\Program Data と、C:\ユーザー / ユーザー名 / AppData/Local にも“MicroImages”がありません。“MicroImages”は全部で4つありますので、これら全てを削除します。

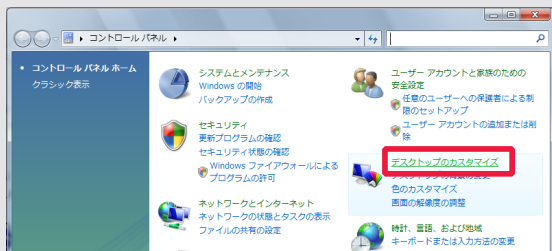
参考

Windows Vista での隠しフォルダの表示

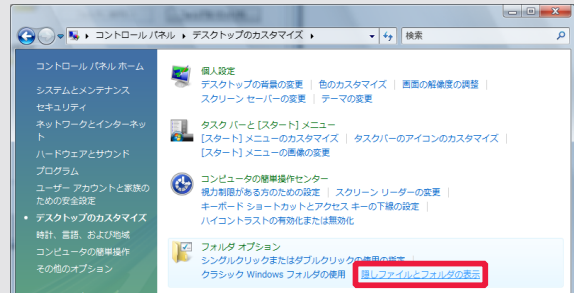
① スタートメニューから [コントロールパネル] を選択します。



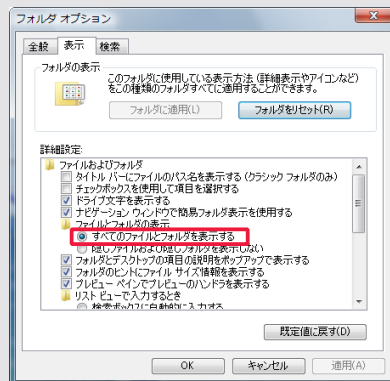
② [デスクトップのカスタマイズ] を選択します。



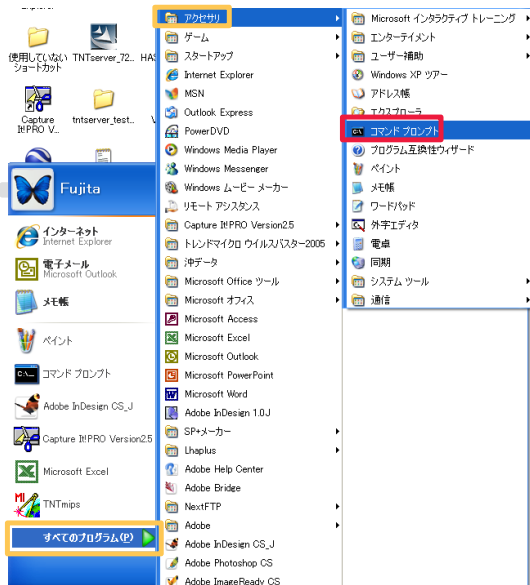
③ フォルダオプション欄にある [隠しファイルとフォルダの表示] を選択します。



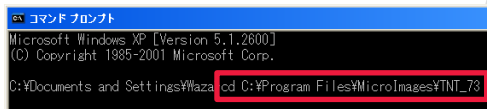
④ 詳細設定欄の [すべてのファイルとフォルダを表示する] をチェックします。



キーのドライバのアンインストール



[スタート] ボタンを押して、すべてのプログラム > アクセサリ > コマンドプロンプトを選択してください。

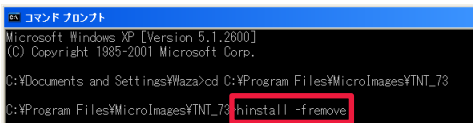


TNTmipsV73 が保存されているフォルダに移動します。
C : ¥Documents and Settings ¥ユーザー名 > の行で、

```
cd C:\Program Files\MicroImages\TNT_73
```

と入力します。

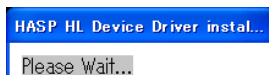
注) ¥ は半角スペースを表しています。



プロンプトが C:\Program Files ¥MicroImages ¥TNT_73> になったら、

```
hinstall -f remove
```

と入力し、[Enter] キーを押してください。



処理が終わると、< Aladdin Hasp HL Device Driver Installation Utility > ウィンドウが現れます。[OK] ボタンを押します。これで、ドライバのアンインストールは終了です。

この操作で、プログラムが実行しない場合は、パソコンを再起動し、もう一度実行してください。

最新情報は

www.○pengis.co.jp

にて

随時提供しております

株式会社オープン GIS

〒 130-0001 東京都墨田区吾妻橋 1-19-14



TEL (03)3623-2851

FAX (03)3623-3025

URL <http://www.opengis.co.jp/>

E-mail info@opengis.co.jp